



ロータリーに輝きを

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB

藤枝南ロータリークラブ会報

例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
E-mail:club1991@fujieda-rotary.org

会長：伊藤 彰彦 副会長：内山 淑夫 幹事：渡邊 芳隆 副幹事：竹田 敏和

第1125回



<http://www.fujieda-rotary.org>

- ソング 君が代・奉仕の理想
- ソングリーダー 平原 望君

会長報告

伊藤 彰彦君

みなさん、こんにちは。今週の日曜日は静岡クラブ主催によりIMが開催されました。出席いただきました皆さんありがとうございました。当日は岡本ガバナーもお元気な姿を見せてくれました。昨年のペッツにおいてのガバナー挨拶に比べ、大変話が分かりやすく、しかも会場の参加者を上手に笑わせて挨拶をされており、ずいぶん変わったなと思いました。それに比べ、私の挨拶は相も変わらず、進歩もなく申し訳ありません。



また、当日は体調不良の為、前半部分の講演会までで失礼をさせていただき皆さんにご心配おかけいたしました。胃腸の調子はなんとか薬を押さえることで維持しています。

本日は、第一例会ですので理事会も開かれました。後ほど幹事より本日の内容について詳しく報告していただきますが、継続審議事項となっていました藤枝東高校の台湾との交流事業につき、藤枝クラブで承認されましたので、当クラブも足並みをそろえるという理事会の決定に基づき対応させていただくことになりました。ご了承ください。

また、創立記念例会について、親睦の方でいろいろと考えてくれているようです。来年は25周年ですからお客さんを招いて大々的に式典を行うと思いますので、今年は会員だけでゆっくりと思い出に残る例会ができればいいなと思っ

ています。皆さんからもアイデアありましたら親睦のメンバーに伝えてください。

本日はこの後恒例のお祝いセレモニーがありますので、会長挨拶はこのくらいにさせていただきます。

理事会報告

渡邊 芳隆君

- ・4.5月プログラムについて承認されました。
- ・2015-2016年度組織案について承認されました。
- ・藤枝東高等学校国際交流事業について1万円の寄付で承認されました。
- ・日本青少年交換研究会・富士の国会議について青少年担当の出席で承認されました。
- ・特別月間について承認されました。
- ・創立記念夜間例会について、会場は四川飯店で承認されました
- ・雇用契約について承認されました。

幹事報告

渡邊 芳隆君

- ・公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会より特別寄附金明細書が届きました。
- ・一般社団法人 ロータリーの友事務所よりロータリー手帳の購入のお願いが届いております。
- ・第2620地区より地区研修セミナー(IM)での帽子の忘れ物のお知らせが届きました。
- ・一般財団法人 比国育英バキオ基金よりバキオだよりが届きました。
- ・国際ロータリー第2530地区よりふくしま2014が届いております。
- ・藤枝市社会福祉協議会より広報紙「ふじえだ社協だより」が届きました。
- ・ザ・ロータリアンが届いております。

■ 出席報告

富澤 賢一君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
38/46 82.60%	41/46 89.13%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○稲葉君 ○小山君 ○森竹君 ○藪崎君
池谷君 川口君 桑原君

■ スマイルBOX

富澤 賢一君

- 60才です。心は40才、体は30才です。まだまだです。 内山 淑夫君
- 結婚記念日プレゼントありがとうございました。「継続は力なり」43年目を迎えました。 小林 正敏君
- 浪人中の次男が早稲田と慶応に合格し、2浪がなくなりました。ホッとしています。 松浦 正秋君
- 誕生プレゼント有り難うございます。 竹田 敏和君
- 妻の誕生日プレゼント有り難うございます。 樽井 勉君
- 結婚記念プレゼントありがとうございました。今日、何の日か知っている？という言葉がかけられましたが、一瞬何の日かわかりませんでした。今日は40回目の結婚記念日でした。確定申告で忙しい日々を送っているので、その日を忘れていました。 伊藤 恒夫君

スマイル累計額 422,150円

■ 会員卓話

小池 吉久君



社会奉仕小委員会の事業は例年U-10 少年サッカー大会の支援等です。

それでは、ロータリーの社会奉仕とは(総てネットからの引用)ロータリーの鼓動とも呼ばれて

きた経緯もあり非常に重要な事業であります。代表例として語られるのが有名なシカゴでの公衆トイレ設置プロジェクトですが以下の経緯を経て実現されました。

◎1905年ロータリーはシカゴでポールハリスが呼びかけ4人で発足

◎1906年1月に制定の最初の定款には「親睦の充実」「職業上の利益の向上」が謳われている。会員同士の相互扶助が活性化し積極的「互惠取引」へ

更に自己中心的な相互扶助グループへと変貌、当時のパンフには「原価取引」が原則と明記

◎1907年ロータリーの最初の社会奉仕プロジェクトはシカゴの市役所にトイレを設置するキャンペーンで25の団体の代表を集め「連合公衆便所建設委員会」設立、しかしシカゴ醸造組合と百貨店組合による反対発生。2年の交渉の末、行政に働き掛けて用地と2万ドルの補助金を受け完成、ニーズにより市民団体を組織し、単に金銭を拠出した団体奉仕活動で無かった事に注目

◎1910年全米 RC 連合会結成(16クラブ)社会奉仕のあり方で「個人の奉仕」? 「クラブとして」

激しい対立が生じて分裂の危機!!

◎1911年の全米 RC 連合会の名簿には氏名・住所・電話番号が記載され、行き過ぎて一般市民から非難が出る

◎1923年「決議23-34」社会奉仕に関するロータリーの方針採択される

◎RIの推奨する社会奉仕活動

環境保全 新世代対策 識字率の向上 薬物乱用 平和な都市づくり
高齢者対策 身体障害者対策 エイズ教育
R地域社会共同 他

実践的活動の紹介

私の大学の友人からの紹介で、錦野クリニックでターミナルケアを天職とする女性、土橋規子さん60才

長野生まれの看護師千葉大学医学部 付属病院勤務中に若くして癌になり、3度の手術と腸閉塞手術から帰還し自らをサバイバーと称す。2000

年「看護婦ががんになって」の体験本共同執筆。
この本を読まれた錦野先生が千葉まで出かけて
クリニックでのケアを依頼して、月に7日千
葉より来訪し、ケアに従事。

ご自身が癌になり悩み苦しむ、自分が元気なこ
ろ患者に対して良かれと思って取っていた態度
や言葉掛けが、必ずしも患者にとって望まれて
いたものでは無い事に気付かされ、復帰してか
らの業務に生かそうとしたが、現実の仕事と真
に患者の求める看護との齟齬に悩まされ、遂に
は看護婦を辞め、患者や家族と悩める看護婦の
相談相手の道を進む人生を切り開いて行く事に
なった。

その彼女が言うにターミナルケアこそ天職
(ボランティアではない)であり、納得のいく在宅
看護をこの志太の地で広め、患者・家族・遺族
と悩みを共有し元気にしたいと。その為に5月
には千葉より引っ越しを考えていると。

最後に癌体験者への接し方では、

体調はどーなの？ 大丈夫？ 無理しない
で？ これは「貴方は未だ癌患者である」と言わ
れている様で、出来れば、次のような言葉で、力
付けてほしいと。

貴方が生きたいようにすれば！

何かあれば遠慮しないで言ってネ！

以上著書よりの引用と、ご本人とお会いしてお
聞きした内容の一部です。

3月のお祝い おめでとうございます！



■ インターシティミーティング

開催日：平成27年3月1日

会場：グランディエールブuketーカイ

記念講演：『宇宙人はいるか？

～真面目な宇宙人探し～』

あさだ考房 浅田 英生氏



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
3/13(金) 第1126回	会員卓話⑩	
3/20(金) 第1127回	外部卓話⑩	中野ヤスコ氏
3/27(金) 第1128回	会員卓話⑩⑪	
4/3(金) 第1129回	お花見例会	野外例会 (富洞院)

(担当/漆畑君)